

2002年 日ASEAN包括的経済連携構想

- ・政府全体による東アジア諸国との新しい連携関係構築
- ・基本理念: 「素直なパートナー」、「共に歩み共に進む」



経済社会を支える交通分野
についても連携が不可欠



「日ASEAN交通連携」(2003年11月創設)



意義・目的

- ・2015年のASEAN経済共同体の実現に向け、域内のコネクティビティ(域内連結性)強化を支援
- ・気候変動及び大気汚染問題へ対応するため、ASEAN各国の環境対策を支援

日ASEAN次官級交通政策会合 年1回日本で開催(初夏頃)

- | | | | |
|---------|----------|-----------------|---------|
| 第1回: 東京 | 第2回: 東京 | 第3回: 岐阜 | 第4回: 宮崎 |
| 第5回: 岡山 | 第6回: 木更津 | 第7回: 函館 | 第8回: 奈良 |
| 第9回: 高松 | 第10回: 沖縄 | 第11回: 未定(来年6月頃) | |

各WG (交通円滑化、陸上、海上、航空)

概ね年2回ASEANで開催

日ASEAN交通次官級会合 年1回ASEANで開催(秋頃)

※ 次官級会合と大臣会合は同時期に開催

日ASEAN交通大臣会合 年1回ASEANで開催(秋頃)

- | | |
|-------------|--------------|
| 第1回: ミャンマー | 第6回: フィリピン |
| 第2回: カンボジア | 第7回: ベトナム |
| 第3回: ラオス | 第8回: ブルネイ |
| 第4回: タイ | 第9回: カンボジア |
| 第5回: シンガポール | 第10回: インドネシア |

活動

- ◆ 重点分野に係る政策に関する検討、意見交換
重点分野: ①物流、②安全・安心、
③環境、④共通基盤
- ◆ 具体的なプロジェクトの実施(計21プロジェクト)
 - ・ 人材育成等キャパシティ・ビルディング
 - ・ 経験及びベストプラクティスの共有
 - ・ 制度構築支援等

日本を含む東アジア全体の経済発展への貢献

日ASEAN交通連携における取組み

政策的柱 モード別	物流	安全安心	環境	共通基盤 ・その他
交通円滑化	物流効率化 物流訓練センター支援	交通分野における防災協力 交通運輸技術連携プロジェクト	次世代航空保安システム エコエアポート	交通行政官人材育成 交通情報プラットフォーム クルーズ
航空	航空セキュリティ		環境行動計画	
海上	ASEAN 港湾開発調査 港湾技術共同研究		船員政策 海上セキュリティ (新港湾保安行動計画) 内航船舶の海上安全改善協力 メガフロート	
陸上	交通安全		安全で環境に優しい自動車プロジェクト ITS開発 鉄道再生 都市バス改善 地球温暖化ガス削減	

 第10回日ASEAN交通大臣会合にて承認予定(2012年11月)